

報道関係各位

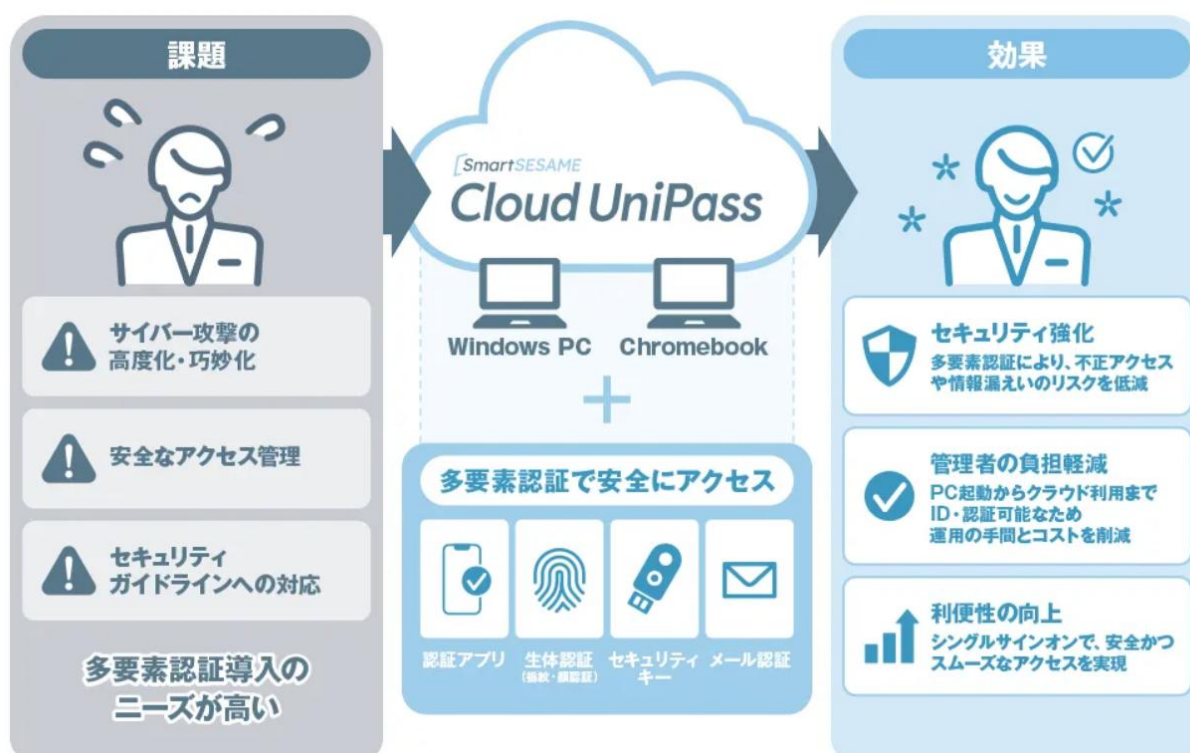
2026 年 7 月 21 日
株式会社シーイーシー

【シーイーシー】増え続ける ID と認証をクラウド上で“ひとつ”に。 『SmartSESAME Cloud UniPass』を提供開始 ～既存のシステム環境はそのままに、パスワード管理の負担軽減と セキュリティリスクをまとめて解消～

株式会社シーイーシー（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：姫野 貴、以下 シーイーシー）は、2026 年 7 月 21 日（火）より、多要素認証をクラウド上で一元管理できる統合多要素認証基盤『SmartSESAME Cloud UniPass（スマートセサミ クラウドユニパス）』（以下 Cloud UniPass）の提供を開始します。

『Cloud UniPass』は、追加のサーバーが不要で、既存のシステム環境を変えずに導入できるクラウド型の認証サービスです。これまで別々に管理していた複数の ID・パスワードを一元化し、ID 管理の負担軽減と、不正アクセスのリスクをまとめて解消します。

ID 認証をクラウドで利用するニーズが高まる中、シーイーシーは長年にわたり培ってきた ID・認証分野の製品ラインナップに新たにクラウド版を加え、この成長市場での事業拡大を進めます。セキュリティガイドラインへの対応が急務となっている文教・医療分野をはじめ、民間企業や自治体まで幅広いお客様に、安全で使いやすい認証基盤を提供してまいります。



■開発背景

近年、教育機関や自治体、民間企業などさまざまな分野において、サイバー攻撃の高度化・巧妙化を理由に、各種セキュリティガイドラインへの対応が急務となっており、PC へのログオンおよび業務システムやクラウドサービスへのアクセスにおける多要素認証の導入が強く求められています。

一方で、多要素認証の導入にあたっては、対応できる認証方式や管理環境が製品によって大きく異なります。そのため、既存のオンプレミス環境との併用や、多様なデバイスへの対応、さらにはクラウドサービスへの安全なアクセス管理など、複雑化する業務環境に対応しきれないケースも少なくありません。

こうした課題を解決するため、シーイーシーはこれまで認証印刷や自治体向け認証基盤など「SmartSESAME」シリーズを通じて培ってきた ID・認証領域のノウハウを活かし、多様な認証要件に柔軟に対応しながら管理をシンプルに集約できる統合型多要素認証基盤『Cloud UniPass』を開発しました。シーイーシーは本製品の提供を通じ、ID・認証管理の効率化による管理者の負担軽減と、セキュリティ強化の両立を目指します。

■ 『Cloud UniPass』について

『Cloud UniPass』は、ID の一元管理とクラウドサービス利用時の認証強化、およびシングルサインオンによる利便性を実現するクラウド型の認証サービスです。教育・医療・自治体などの各種ガイドラインに対応し、Windows PC や Chromebook、および SAML 認証に対応した Web サービスなど、幅広い業務環境での多要素認証とシングルサインオンを実現します。認証情報はクラウド上で一元管理できるため、専用の管理サーバーは不要です。また、既存のオンプレミス環境で利用している Active Directory とのユーザー同期にも対応しており、現在の環境を大きく変えることなくクラウド認証基盤への移行・併用が可能です。さらに Microsoft Entra ID や Google Workspace とのユーザー同期もサポートします。

一般的なクラウド認証サービスはブラウザ起動後からの認証にとどまりますが、『Cloud UniPass』は PC の電源を入れた後の OS ログオンから、クラウドサービス利用まで、途切れることなく多要素認証で保護します。

・製品サイト：<https://sesame.cec-ltd.co.jp/product/cloudunipass/>

<主な特長>

● 多様な認証方式に対応した柔軟な多要素認証

顔認証・指紋認証・IC カード・クライアント証明書・ワンタイムパスワード・メール認証・知識要素など、豊富な認証方式に対応しており、Windows PC・Chromebook への OS ログオンから、SAML 認証に対応した Web サービスまで、幅広いシーンでの多要素認証を実現します。さらに、アクセス元や利用状況に応じて認証強度を変更するリスクベース認証にも対応しており、業務環境やセキュリティポリシーに合わせた運用が可能です。

● シングルサインオンによる利便性の向上

フェデレーション方式（SAML 認証）および代理入力方式によるシングルサインオンに対応しています。Google Workspace や Microsoft 365 などの業務クラウドサービスのほか、SAML 認証に対応していない社内の既存システムや業務アプリ、Web アプリに対しても、代理入力方式によるシングルサインオンが可能です。社内のレガシーシステムを含めた業務環境全体を一度の認証でカバーできるため、ユーザーが複数の ID やパスワードを管理する手間を省きながら、安全な業務環境を実現することができます。

● 多様な組織・環境に対応する統合認証基盤として運用負荷を軽減

認証情報をクラウド上で一元管理するため、専用の管理サーバーは不要です。サーバーの調達・構築・保守にかかるコストと手間を削減でき、管理者の負担を軽減します。複数アカウントや共有アカウントによる Windows OS へのログオンや、幅広い認証方式をサポートしているので、民間企業や自治体など、多様な組織の業務環境に対応できます。ひとつの製品で OS 認証から Web サービス認証、シングルサインオンまでカバーする統合的な認証基盤として、導入・運用コストの最適化にも貢献します。

<価格>
オープン価格

■「SmartSESAME（スマートセサミ）」シリーズについて

「SmartSESAME」は、オフィス内のセキュリティ強化と利便性向上を支援するソリューションです。複数の機能を一元管理することで、セキュリティ面を考慮しつつ利便性を向上し、管理の手間とコストを軽減します。AIによるフォルダー整理サービス「xIDiA」、認証印刷システム「SecurePrint!」、クラウド認証印刷サービス「CloudPrint!」、認証スキャンシステム「MultiScan!」、多要素認証システム「PCログオン」、自治体向け ICT 基盤サービス「職員認証プラットフォーム」を提供しています。

・ SmartSESAME 製品サイト：<https://sesame.cec-ltd.co.jp/>

※記載の会社名・商品名などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。